

【はじめに】

皆さんは仕事に燃えるビジネスマンです。仕事へのモチベーションは「アツアツ」でやる気に満ち溢れています。

そこにやる気を妨げる人が現れた時、助けとなってくれるのは同じ価値観の人の存在です。あるいは自分が他の人の価値観を理解し受け容れることでもやる気は維持できます。

様々なお題に対して、自分のイライラを気軽に数字で表現し、他の人の数字も予測しながら令和のビジネスシーンを生き残ってください。

【ルール：3～5人ゲーム】

<準備>

1. 「プレイヤーカード」を一人1枚配布し、相手に見えやすいようにテーブルに置きます
2. 10～100までの数字が書かれた「イライラカード」を各プレイヤー1セットずつ配ります
3. 各プレイヤーに自分のアルファベット（A～E）を除いた「予想カード」4枚を配ります
4. 3種類の「自分の状況カード」を各プレイヤーに配り、全員「アツアツ」を表にしてテーブルに置きます
5. テーブルの中央にシャッフルしたお題カードの山を置きます

<ゲームの勝利>

全員「アツアツ」からスタートし、誰かが「さよなら」になった時点で一番温度が高い人が優勝です

<ルール説明>

- 1.じゃんけんをして勝った人がお題カードを1枚めくり、2つある内容から好きな方を採用して読み上げ、全員に公開します
例：自分の話に過去の栄光や自慢をちょいちょい入れてくる
2. どんな人かを1～2分くらいでグループで楽しく雑談します
3. 一緒に仕事をする上でお題のような人がどれくらい許せないか「イライラ」カードを自分のプレイヤーカード付近に伏せて置きます
4. 次に自分以外の誰かを予想し「予想カード」とその人が出すと思う「イライラカード」をまとめて伏せて置きます
5. 全員がカードを出し終えたら、カードをオープンします。まずは予想カードからオープンすると盛り上がるでしょう
6. カードをすべてオープンしたら、まずは他のプレイヤーの予想判定をします。「状況カ

ード」に書かれた範囲内で予想が的中していればそのまま。外れていれば「状況カード」の指示通り仕事への温度が1段階下がります

7. 次に各プレイヤーが出した自分の「イライラカード」の数字を見比べ、最も近いプレイヤー同士はペアになりそのまま。ペアになれなかったプレイヤーは「状況カード」の指示通り仕事への温度が1段階下がります

※ペアは複数人になる可能性もあります

※ひとつのお題で最大2段階の温度下がります

8. もし、誰かのイライラをピッタリ当ててペアになれた場合は温度が1段階上がりますので、各自が見落とさないようにしましょう

※時間があれば、お題について「こういう人いるよねー」のような雑談をしましょう

9. 最初にお題をめくったプレイヤーの時計回り隣のプレイヤーが次のお題を選びます。

10. その後2~9を繰り返し、誰かが「さよなら」になった時点で一番温度が高い人が勝利です

【ルール：2人ゲーム】

1. 「プレイヤーカード」のAとBをそれぞれのプレイヤーに配布し、相手に見えやすいようにテーブルに置きます

2. 10~100までの数字が書かれた「イライラカード」を各プレイヤー1セットずつ配ります

3. プレイヤーAはBと書かれた「予想カード」を、プレイヤーBはAと書かれた「予想カード」を相手に見えやすいようにテーブルに置きます

4. 3種類の「自分の状況カード」をプレイヤーAとBに配り、「アツアツ」を表にしてテーブルに置きます

5. テーブルの中央にシャッフルしたお題カードの山を置きます

<ゲームの勝利>

2人とも「アツアツ」からスタートし、どちらか「さよなら」になった時点で「キンキン」以上のプレイヤーが勝利です

<ルール説明>

1.じゃんけんをして勝った方がお題カードを1枚めくり、2つある内容から好きな方を採用して読み上げ、公開します

例：自分の話に過去の栄光や自慢をちょいちょい入れてくる

2. どんな人かを1~2分くらいで楽しく雑談します

3. 一緒に仕事をする上でお題のような人がどれくらい許せないか「イライラ」カードを自分のプレイヤーカード付近に伏せて置きます

4. 次に相手の出した数字を予想し出すと思う「イライラカード」を「予想カード」の近くに伏せて置きます
5. 全員がカードを出し終わったら、カードをオープンします。2人ゲームの場合は一度にオープンするのが良いでしょう
6. カードをすべてオープンしたら、相手プレイヤーの予想判定をします。「状況カード」に書かれた範囲内で予想が的中していればそのまま。外れていた場合温度が2段階下がります
7. もし、誰かのイライラをピッタリ当てることができた場合は温度が1段階上がります
※時間があれば、お題の任意で「こういう人いるよねー」のような雑談をすると相手ととても仲良くなれるかもしれません
8. 最初にお題をめくったプレイヤーではない方が次のお題を選びます。
9. その後2~8を繰り返し、どちらかが「さよなら」になった時点でもう片方のプレイヤーが勝利です